

平成24年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日

施設名	大和市郷土民家園
指定管理者	公益財団法人スポーツ・よか・みどり財団
指定期間	平成 23 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

- 施設の総括管理及び庶務

管理運営体制	常時 2 名
開園状況	毎週月曜日（休日の場合翌日）及び年末年始（12/29～1/3）を除く毎日
開園時間	午前 9 時～午後 4 時 30 分（7/21～8/31 は午後 5 時まで）

- 施設の利用受付及び庶務

年間利用者数

カウンター集計による利用者数…55,799 人

記帳集計による利用者数…36,395 人

区分	市内	市外	県外	合計
一般	16,927 人	17,987 人	1,481 人	36,395 人

小中学校等の施設利用

小中学校 市内 14 校・市外 18 校 計 32 校

- 施設利用者に対する歴史説明

来園者の要望に応じて、大和の歴史（古民家・農耕・養蚕）等の説明を実施。

- 園内清掃及び環境整備、簡易な修繕

園内清掃	定期園内清掃（開園日の午後実施）
施設内清掃	旧北島家・旧小川家両施設の清掃（開園日の午前実施）。茅葺屋根等防虫のため、両施設を燻蒸（一日交代）。
植物管理	除草・草刈・畑管理・高木剪定・低木剪定・生垣剪定等を実施（毎月）。
簡易修繕	学校貸出用玩具修繕、北島家カマド簡易修繕など 18 件
民具作製	竹とんぼ・お手玉・ブンブンごま等 適宜作製
巡回・警備	開園時間中、常時 1 名巡回警備。閉園時間中は、機械警備を実施。
消防訓練	文化財防火デー（1 月 26 日）にちなみ、24 年度は 1 月 25 日に実施。

- 文化財調査報告書の紹介

教育委員会発行の文化財調査報告書を民家園内にて展示紹介した。

・事業の実施

自主事業（民家園まつり）

	事業名称	開催日	参加人数（定員）
1	箏の調べとともにお話の世界へ	4月20日	来園者 31名
2	民家園で端午の節供	5月5日・5月6日	来園者 1,751名
3	七夕の調べ	7月7・8日	来園者 428名
	箏の調べとともにお話の世界へ		
4	カイクを知ろう	7月22日	16組（15組）
5	親子で作る竹のおもちゃ	8月5日	13組（15組）
6	十五夜団子を作ろう	9月29日	14組（15組）
7	古民家でお月見	9月30日	台風のため中止
	箏の調べとともにお話の世界へ		
8	民家園の秋まつり	11月4日	来園者 875名
9	正月飾りを作ろう	12月23日	20名（20名）
10	初春の七草粥	1月6日	来園者 140名
11	味噌作り	2月16・17日	20名（20名）
12	箏の調べとともにお話の世界へ	2月24日	来園者 510名
13	民家園の春まつり	3月3日	来園者 908名

市内3館合同企画展示

	事業名称	開催日
1	夏休み古民家めぐり～市内3館合同企画展～	7月28日～8月12日
2	春を探しに～市内3館古民家めぐり～	2月23日～3月10日

年中行事（展示）

	事業名称	開催日
1	鯉のぼり飾り	4月21日～5月6日
2	七夕飾り	7月1日～7月8日
3	カイクの飼育	7月24日～8月12日
4	お盆の砂盛り	8月12日～8月16日
5	十五夜飾り	9月29日～10月3日
6	十三夜飾り	10月27日～10月31日
7	ヨーカゾーの目カゴ飾り	12月4日～12月9日
		2月2日～2月8日
8	正月飾り	12月26日～1月6日

9	春の七草	12月26日～1月6日
10	繭玉団子飾り	1月10日～1月14日
11	お雛様飾り	2月10日～3月10日

【事業実施状況に関する補足説明】

特になし。

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に支払った金額)	8,171,000	人件費 (指定管理者が雇用した職員の給料、諸手当、福利厚生等の金額)	5,900,102
その他収入 (事業参加料・民家園販売上等)	423,605	事業費 (指定管理者が年中行事等を行っていく上で支出した金額)	154,197
		事務的経費 (電話料、複写機リース代)	379,587
		光熱水料費 (電気、ガス、水道代)	296,589
		施設管理費 (施設の清掃や保守点検、修繕、租税公課等に支出した金額)	1,407,174
収入計 (①)	8,594,605	支出計 (②)	8,137,649

収支決算	456,956
------	---------

【収支決算に関する補足説明】

特になし。

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市（注：教育委員会所管部は教育委員会）の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成25年8月27日に文化財保護審議会からの意見聴取を行いました。

<p>評価の視点1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用許可事務については、条例などに則り適切に行われている。 ・無料参加型行事の実施や、園内植物マップの作成など施設の平等利用及びサービス向上に努めている。

評価の視点2:施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

- ・自主事業として、旧北島家で行われていた養蚕を題材にした講座や、味噌作りなど昔の暮らしを体験できる催し、郷土民家園オリジナル商品の販売など、郷土民家園の特色を生かした多様な事業を行っている。
- ・ボランティアとの協力や地域の団体との連携事業にも積極的に取り組んでおり、地元に一層根付いた事業を展開している。
- ・来園者名簿への記帳者数が前年度より増加していること及び事業参加者のリピーターが多いことは評価できるが、全体の来園者数は減少傾向にあるため、来園者の新規開拓が課題である。

評価の視点3:施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・設備点検も仕様書に沿って漏れなく実施され、施設の清掃や植物の管理及び施設の補修も適切に行われた。

評価の視点4:施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・学芸員の有資格者を配置し、施設の管理を適切に行う体制を整えている。
- ・施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断している。

